

## ○ 「景観べからず集」

### (1) 建築物

#### 1) 屋根や壁に目立ちすぎる色を使うのは避けましょう

- 屋根や外壁に目立ちすぎる色を使うと周辺と調和のない町並みになってしまうので避けるようにしましょう。



周囲と調和しにくい外壁の色

#### 2) 屋根や外壁に光を強く反射する色や素材を使うの

#### は避けましょう

- 屋根や外壁に光を強く反射する素材を使うと周囲の迷惑になる場合があるので気をつけましょう。
- 瓦は光沢の強い素材は避けましょう。
- ソーラーパネルを取り付ける場合には周囲への反射などについて極力抑えられるものにしましょう。

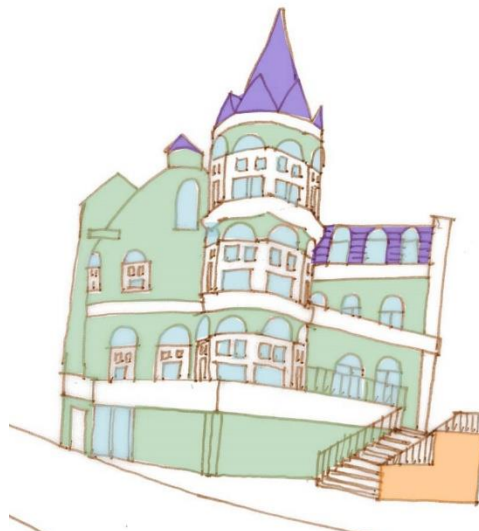


反射してまぶしい色のテント

#### 3) 周辺の町並みに対して極端に奇抜なデザインは避

#### けましょう

- 町の歴史や由緒を損ねてしまうような奇抜なデザインは避けましょう。



遊園地のようなデザインは歴史のある町には調和しにくい

## (2) 家の外構

### 1) 狭い敷地でも駐車場のための全面舗装は避けましょ

よう

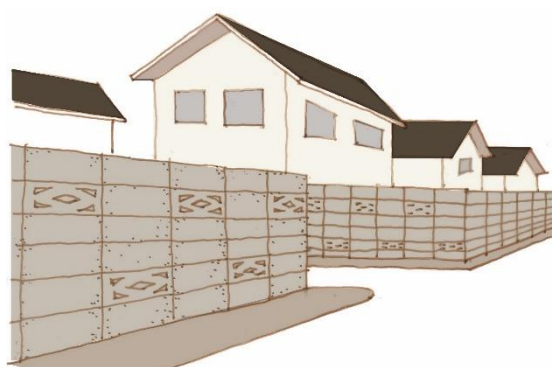
- 間口の狭い住宅敷地の場合は、自分の駐車場だけでなく、来客が停める場所を確保するために、道路沿いをアスファルトなどで全面舗装する場合がありますが、できれば工夫をしてほんの少しでも緑を入れるようにしましょう。
- 緑は散歩する人の楽しみになりますし、町を訪れた人に対する歓迎の表現になるので町に対して良い印象を持つでしょう。



沿道を全面舗装している住宅

### 2) ブロック塀は使わないようにしましょう

- ブロック塀は素材の持つ質感と中が全く見えないために、近くを通る人を強く拒んでいる印象を与えがちです。
- また、ブロック塀は地震で倒れる恐れがあるので使用しないようにしましょう。

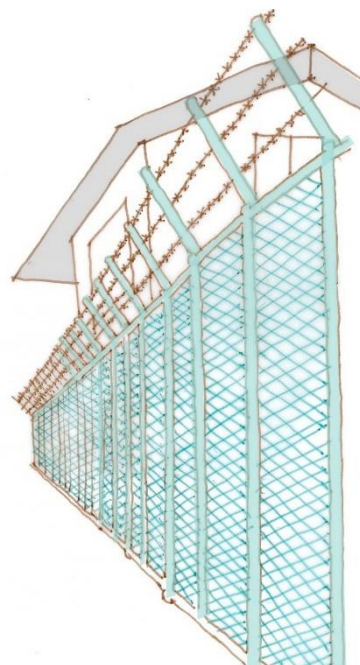


周囲を拒絶しているように見えるブロック

### 3) 全面を高いフェンスで囲むのは避けましょ

よう

- グラウンドなどボールを使うような敷地ではやむを得ませんが、できるだけ前面をフェンスで囲むのはやめましょう。
- グラウンドなどにネットフェンスを使う場合、よくある水色のネットフェンスは、透過性が高いにもかかわらず、ネットの方が目立って中の様子が見えにくくなるので、目立たない色のフェンスを使う方が良いでしょう。



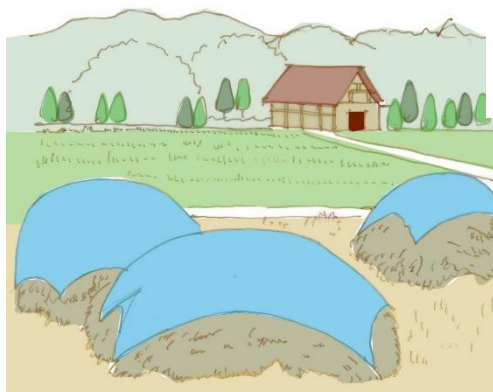
周囲を拒絶している高いネットフェンスと有刺鉄線

#### 4) ブルーシートやビニールシートなど目立つ

色の資材を使うのを極力避けましょう

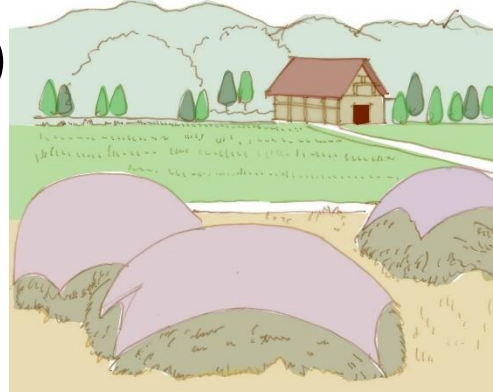
- ブルーシートは彩度が高いため非常に目立ちやすく、景観を損なっている場合があります。
- できればこげ茶色のシートなどを利用すると、農山漁村の景観には融和しやすく違和感の小さなものにするができます。

×



ブルーシートは風景の中で目立ち過ぎる

○



こげ茶色のシートはブルーシートに比べると農山漁村の風景に融和し易い

### (3) 広告物

#### 1) 目立ちすぎる看板やサインは使用しないように しましょう。

- 強い自己主張は時として人に不快感を与えることがあります。
- ネオンサイン、動画や点滅表示を用いた屋外広告物は使わないようにしましょう。(電光掲示板、LEDビジョンなど)
- レーザー光は使わないようにしましょう。

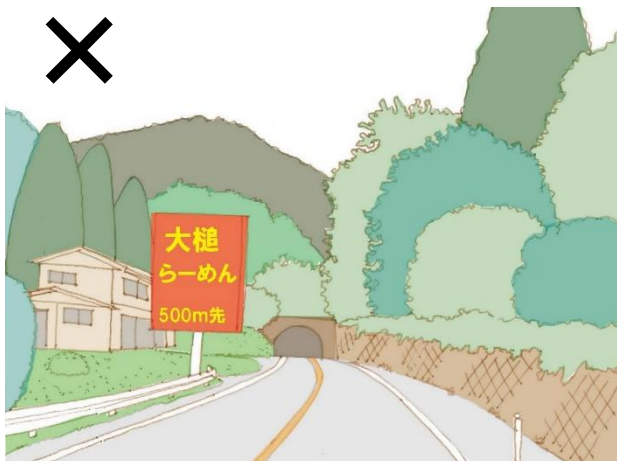


目立ちすぎる看板やサインは避ける

#### 2) 町の大切な場所に目立つ広告物を出すのは避けましょう

- 町の出入口や町を代表する景勝の地といった大切な場所に目立つ看板やサインを置くのは、町の印象を悪いものにするにつながるので避けましょう。

×



町の出入口に大きな看板がある

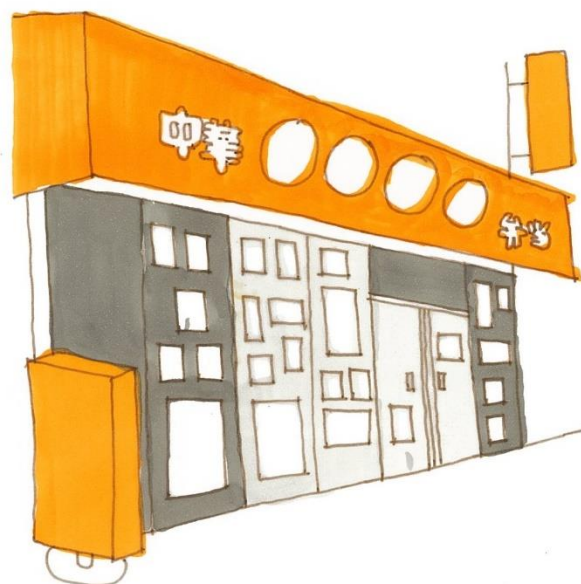
○



町の出入口を花で飾って歓迎の気持ちを表す

3)店のガラスや外壁にお品書きを一面に貼る  
のはやめましょう

- 壁一面の商品の宣伝は上手にデザインすれば町のにぎわいにつながる場合もあるかもしれませんが、しかし商品と値段を壁やガラス一面に貼っている姿は、商品売ることにしか考えてないように見えてしまうので避けた方が良いでしょう。



壁一面にお品書きが貼られた店

4)PR ののぼりを出し続けるのはやめましょう

- のぼり旗はイベントなどを盛り上げる場合には有効ですが、派手な色彩で各店舗バラバラののぼり旗が日常的に乱立した風景は雑然とした印象を与えます。お店どうして話し合っ色彩を落ち着いたものに統一したり、イベントに限定して出したりするなどの工夫が必要でしょう。



バラバラな色やデザインののぼり旗